うちなだ復興だより

第12号
令和８年
11月

●鶴ケ丘地区復興公営住宅の起工式・安全祈願祭が執り行われました

10月５日（月）、町として復興公営住宅第１号となる「鶴ケ丘地区復興公営住宅」の建設に向け、起工式・安全祈願祭を執り行い、工事の安全と施設の完成を祈願しました。

復興公営住宅は、令和６年能登半島地震で被害を受けた方々の生活再建の基盤として、安心して暮らせる住まいとして整備されます。

▶問い合わせ先
電話｜076-286-6713（地域再建整備課）



【起工式 杭打ち初めの様子】

●第３回液状化対策技術検討会議を10月16日に開催しました

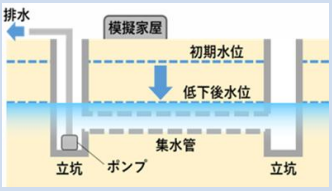
第３回の会議では、液状化対策工法実証実験の結果報告および地下水位低下工法における対策効果範囲についてお示しし、委員の皆様からご意見をいただきました。

実証実験は、液状化対策工法である「地下水位低下工法」と「地盤改良工法」を行い、下記に示す効果が確認できました。

液状化対策工法実証実験　検証の結果

地下水位低下工法

- 液状化対策効果が期待できる地下水位まで低下できることを確認した。
- 実証実験現場およびその周辺地域において、地盤沈下は許容範囲内であり、影響は認められなかった。



【地下水位低下工法の実験イメージ】

地盤改良工法

- 静的締固め工法
  N値（地盤の硬さを示す値)の増加を確認し、簡易液状化判定においても一定の効果が認められた。
- 小型密度増大工法
  N値の増加を確認した。また、簡易液状化判定における効果は認められたものの、実証実験での効果は限定的であった。

実証実験および対策効果範囲の検証結果、検討会議の議論を踏まえ

地下水位低下工法を液状化対策の基本方針としつつ、一部の区域では詳細な検証が必要であるため、追加検討の実施が提案されました。今後は、地下水位低下工法を基本に、その適用範囲や集水管の配置などについて検討を進めることとなりました。


【技術検討会議(第3回)の様子】

内灘町災害合同相談会の開催

日　時｜令和８年12月５日（土）13時～16時　　**場　所**｜内灘町役場１階 町民ホール

被災した家の修理方法や土地・建物の相続・登記手続のほか、土地の境界、住宅ローン、利用できる支援制度など、様々なお困りごとについてご相談を受け付けます。

ご相談は無料、事前予約も不要ですので、お気軽にご利用ください。

※住宅の写真など相談に関する資料があれば、ご持参ください。

相談員｜住宅金融支援機構、弁護士、司法書士、建築士、土地家屋調査士
行政書士、行政相談委員、内灘町、石川行政評価事務所

問い合せ先｜総務省石川行政評価事務所　076-222-5232

石川行政評価事務所
ホームページ

発行元
内灘町　復旧復興推進部　復興まちづくり推進課
石川県河北郡内灘町字大学１丁目２番地１
TEL　076-286-6753　　FAX　076-286-6709
URL　https://www.town.uchinada.lg.jp/site/earthquake/22696.html